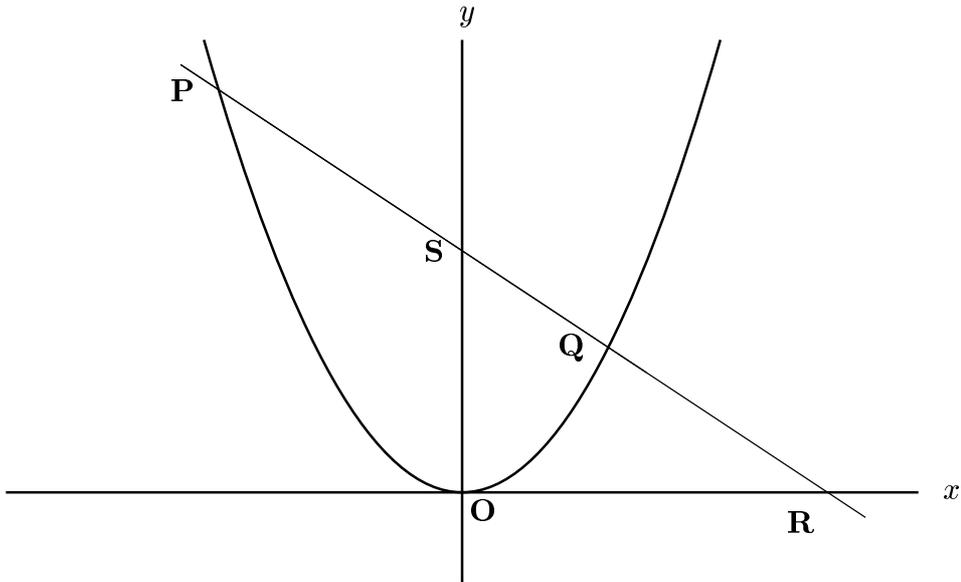


2次関数と直線の交点I 1枚目

図のような2次関数 $y = x^2$ と直線 l が2点 P、Q で交わっています。

l と x 軸との交点を R、 y 軸との交点を S とします。点 P の x 座標が $-\frac{5}{3}$ 、点 Q の x 座標が 1 であるとき、次の (1) から (5) までの座標や値を求めなさい。

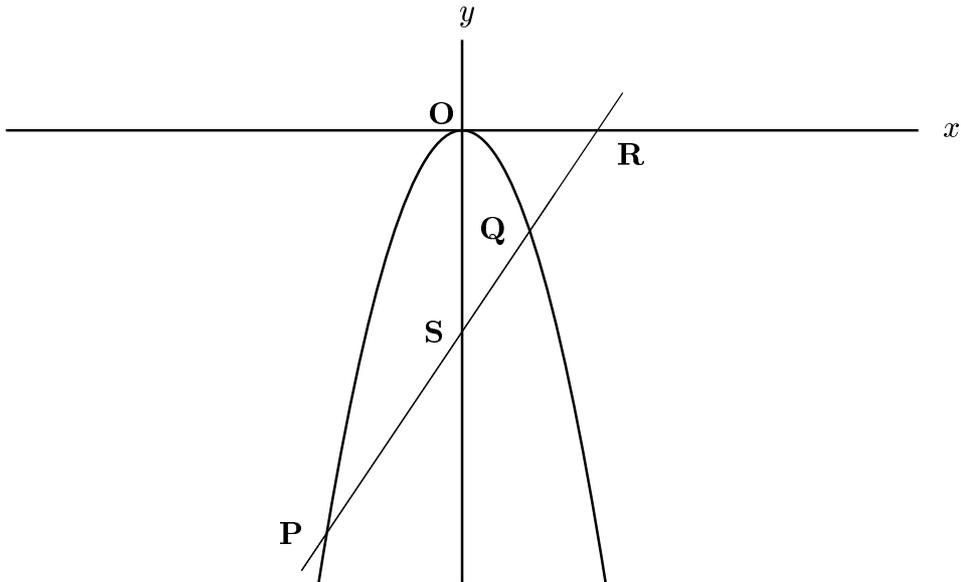


- (1) 点 P、Q の座標
- (2) 直線 l の傾き
- (3) 点 S の座標
- (4) 点 R の座標
- (5) 三角形 POQ の面積

2次関数と直線の交点I 2枚目

図のような2次関数 $y = -x^2$ と直線 l が2点P、Qで交わっています。

l と x 軸との交点をR、 y 軸との交点をSとします。点Pの x 座標が -3 、点Qの x 座標が $\frac{3}{2}$ であるとき、次の(1)から(5)までの座標や値を求めなさい。

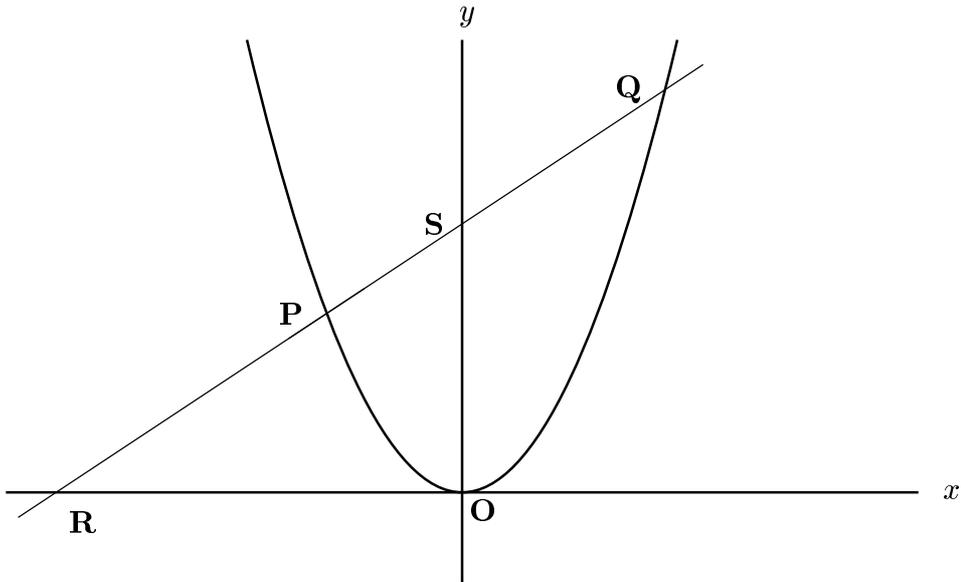


- (1) 点P、Qの座標
- (2) 直線 l の傾き
- (3) 点Sの座標
- (4) 点Rの座標
- (5) 三角形OPQの面積

2次関数と直線の交点I 3枚目

図のような2次関数 $y = \frac{2}{3}x^2$ と直線 l が2点P、Qで交わっています。

l と x 軸との交点をR、 y 軸との交点をSとします。点Pの x 座標が -2 、点Qの x 座標が 3 であるとき、次の(1)から(5)までの座標や値を求めなさい。

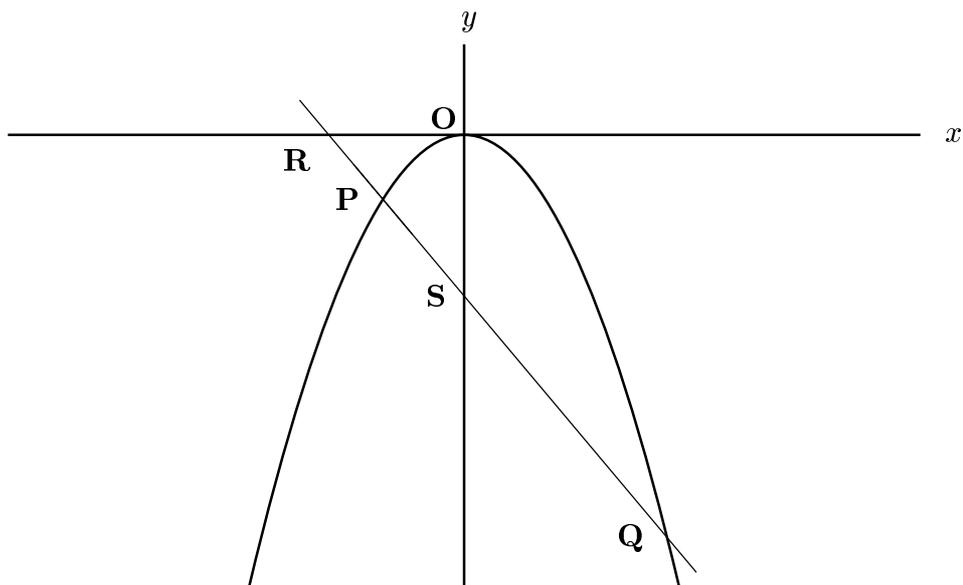


- (1) 点P、Qの座標
- (2) 直線 l の傾き
- (3) 点Sの座標
- (4) 点Rの座標
- (5) 三角形POQの面積

2次関数と直線の交点I 4枚目

図のような2次関数 $y = -\frac{4}{5}x^2$ と直線 l が2点 P、Q で交わっています。

l と x 軸との交点を R、 y 軸との交点を S とします。点 P の x 座標が -1 、点 Q の x 座標が $\frac{5}{2}$ であるとき、次の (1) から (5) までの座標や値を求めなさい。

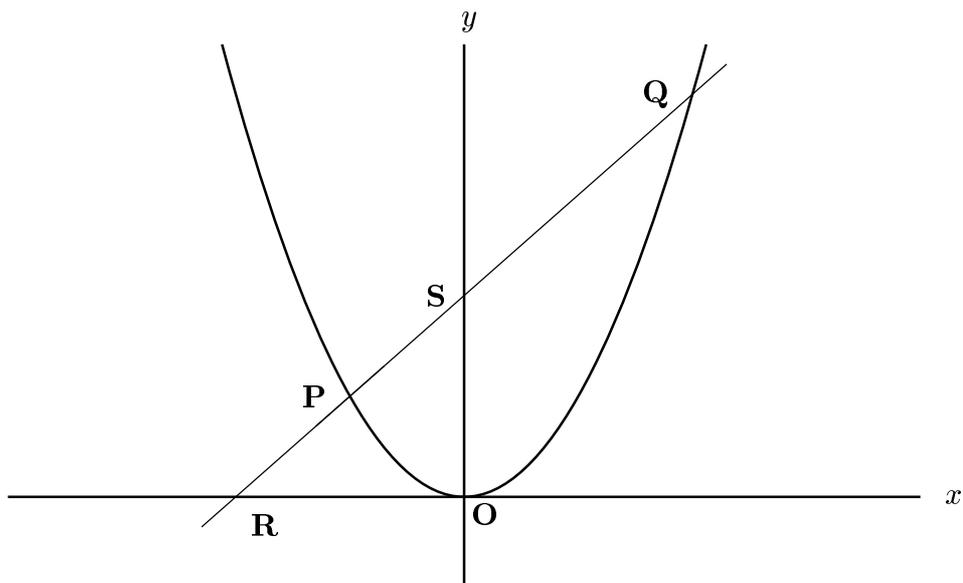


- (1) 点 P、Q の座標
- (2) 直線 l の傾き
- (3) 点 S の座標
- (4) 点 R の座標
- (5) 三角形 OPQ の面積

2次関数と直線の交点I 5枚目

図のような2次関数 $y = \frac{4}{3}x^2$ と直線 l が2点 P、Q で交わっています。

l と x 軸との交点を R、 y 軸との交点を S とします。点 P の x 座標が $-\frac{2}{3}$ 、点 Q の x 座標が $\frac{4}{3}$ であるとき、次の (1) から (5) までの座標や値を求めなさい。

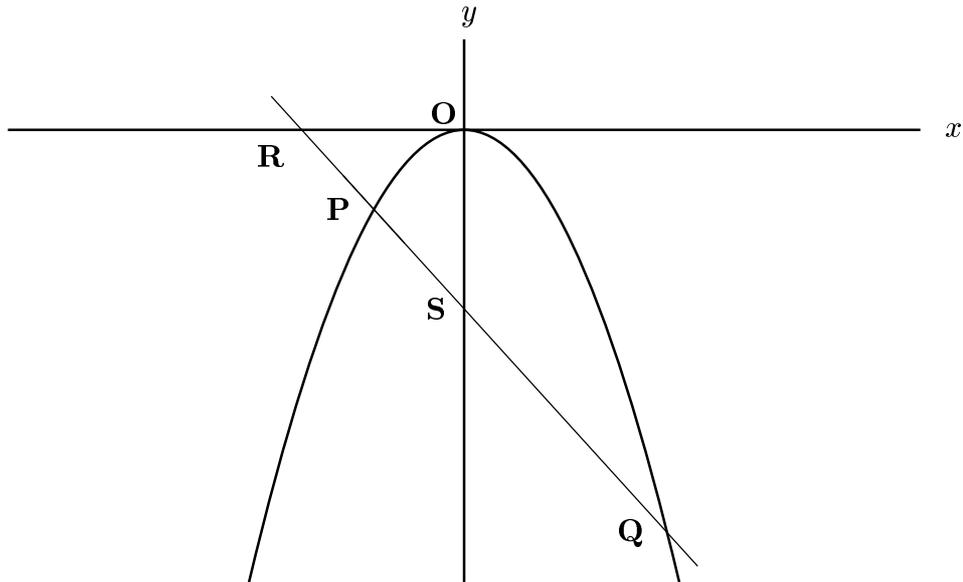


- (1) 点 P、Q の座標
- (2) 直線 l の傾き
- (3) 点 S の座標
- (4) 点 R の座標
- (5) 三角形 POQ の面積

2次関数と直線の交点I 6枚目

図のような2次関数 $y = -\frac{2}{3}x^2$ と直線 l が2点 P、Q で交わっています。

l と x 軸との交点を R、 y 軸との交点を S とします。点 P の x 座標が $-\frac{4}{3}$ 、点 Q の x 座標が 3 であるとき、次の (1) から (5) までの座標や値を求めなさい。

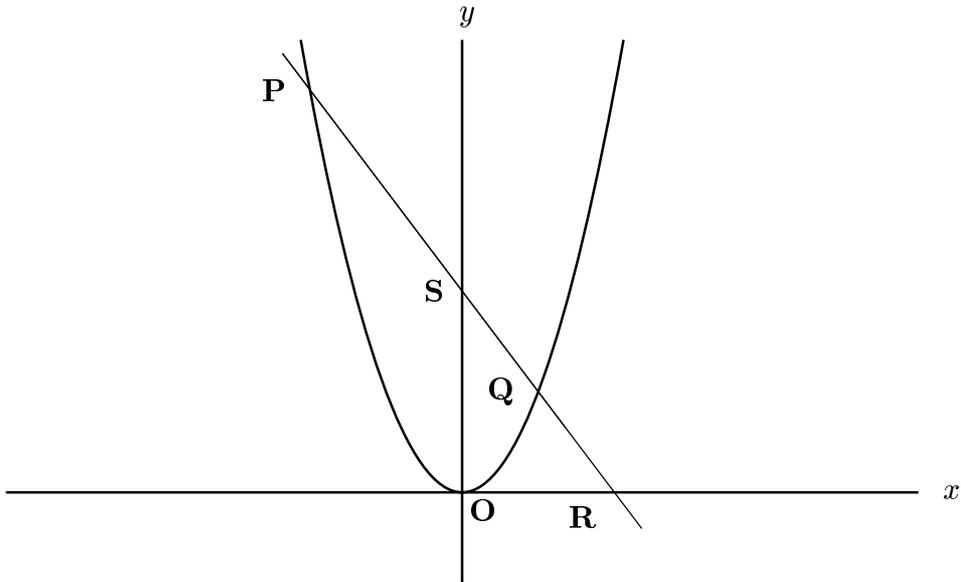


- (1) 点 P、Q の座標
- (2) 直線 l の傾き
- (3) 点 S の座標
- (4) 点 R の座標
- (5) 三角形 OPQ の面積

2次関数と直線の交点I 7枚目

図のような2次関数 $y = \frac{4}{3}x^2$ と直線 l が2点P、Qで交わっています。

l と x 軸との交点をR、 y 軸との交点をSとします。点Pの x 座標が -2 、点Qの x 座標が 1 であるとき、次の(1)から(5)までの座標や値を求めなさい。

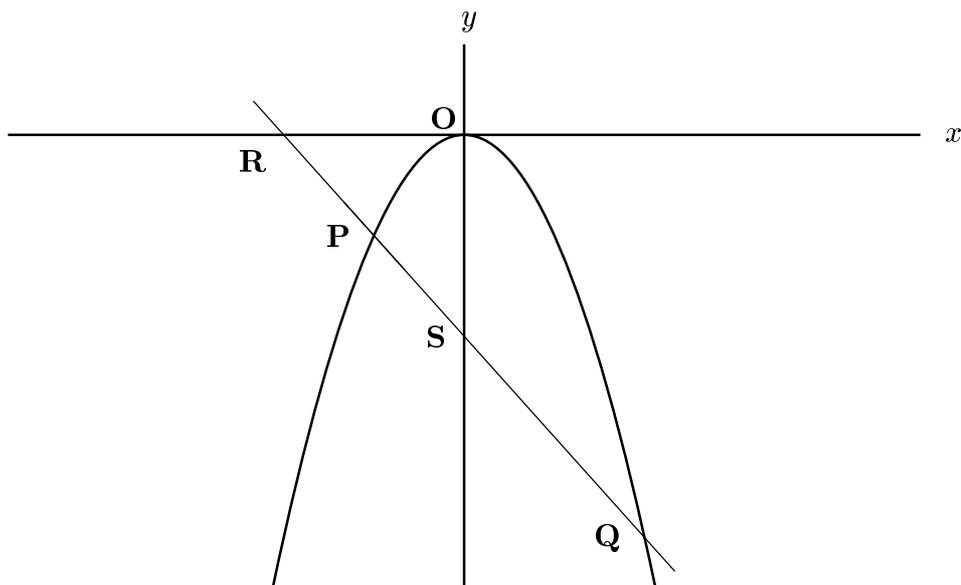


- (1) 点P、Qの座標
- (2) 直線 l の傾き
- (3) 点Sの座標
- (4) 点Rの座標
- (5) 三角形POQの面積

2次関数と直線の交点I 8枚目

図のような2次関数 $y = -\frac{3}{4}x^2$ と直線 l が2点 P、Q で交わっています。

l と x 軸との交点を R、 y 軸との交点を S とします。点 P の x 座標が $-\frac{3}{2}$ 、点 Q の x 座標が 3 であるとき、次の (1) から (5) までの座標や値を求めなさい。

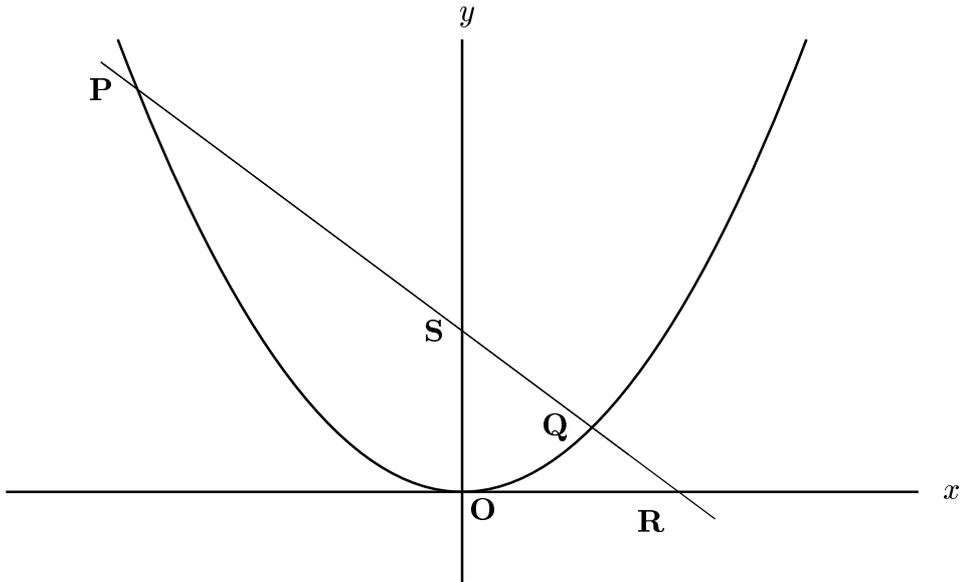


- (1) 点 P、Q の座標
- (2) 直線 l の傾き
- (3) 点 S の座標
- (4) 点 R の座標
- (5) 三角形 OPQ の面積

2次関数と直線の交点I 9枚目

図のような2次関数 $y = \frac{3}{4}x^2$ と直線 l が2点P、Qで交わっています。

l と x 軸との交点をR、 y 軸との交点をSとします。点Pの x 座標が $-\frac{5}{3}$ 、点Qの x 座標が $\frac{2}{3}$ であるとき、次の(1)から(5)までの座標や値を求めなさい。

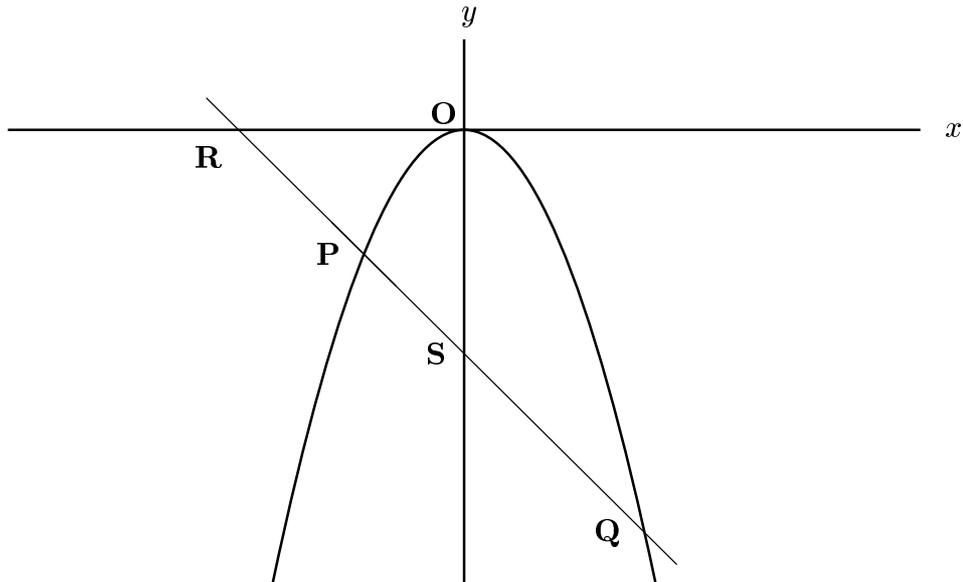


- (1) 点P、Qの座標
- (2) 直線 l の傾き
- (3) 点Sの座標
- (4) 点Rの座標
- (5) 三角形POQの面積

2次関数と直線の交点I 10枚目

図のような2次関数 $y = -\frac{3}{4}x^2$ と直線 l が2点 P、Q で交わっています。

l と x 軸との交点を R、 y 軸との交点を S とします。点 P の x 座標が $-\frac{5}{3}$ 、点 Q の x 座標が 3 であるとき、次の (1) から (5) までの座標や値を求めなさい。

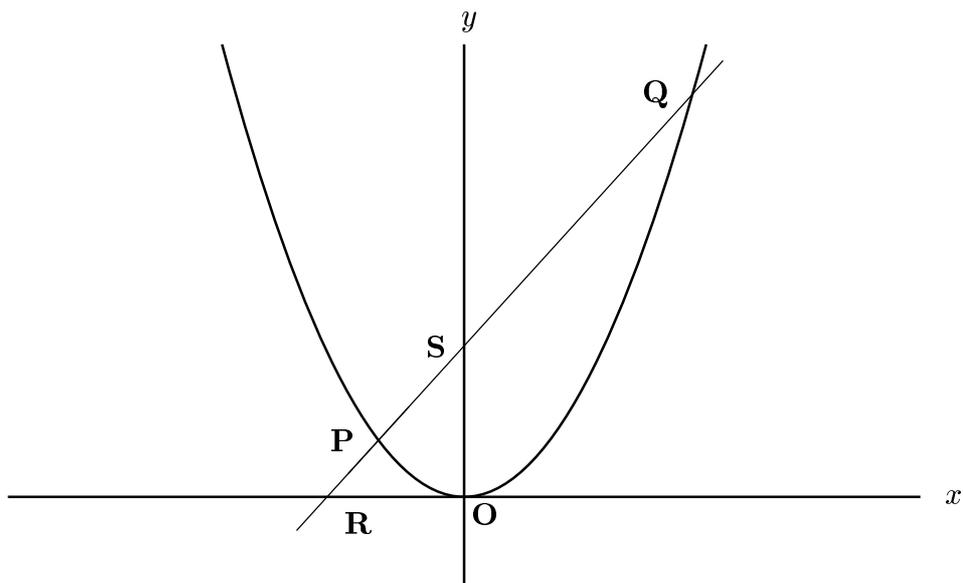


- (1) 点 P、Q の座標
- (2) 直線 l の傾き
- (3) 点 S の座標
- (4) 点 R の座標
- (5) 三角形 OPQ の面積

2次関数と直線の交点I 11枚目

図のような2次関数 $y = \frac{4}{3}x^2$ と直線 l が2点 P、Q で交わっています。

l と x 軸との交点を R、 y 軸との交点を S とします。点 P の x 座標が $-\frac{1}{2}$ 、点 Q の x 座標が $\frac{4}{3}$ であるとき、次の (1) から (5) までの座標や値を求めなさい。

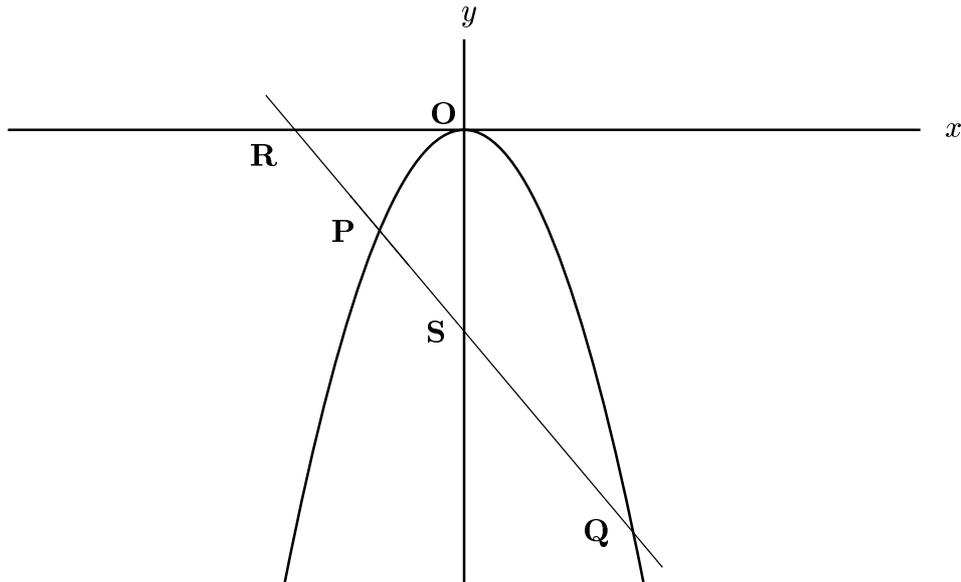


- (1) 点 P、Q の座標
- (2) 直線 l の傾き
- (3) 点 S の座標
- (4) 点 R の座標
- (5) 三角形 POQ の面積

2次関数と直線の交点I 12枚目

図のような2次関数 $y = -\frac{4}{5}x^2$ と直線 l が2点 P、Q で交わっています。

l と x 軸との交点を R、 y 軸との交点を S とします。点 P の x 座標が $-\frac{3}{2}$ 、点 Q の x 座標が 3 であるとき、次の (1) から (5) までの座標や値を求めなさい。

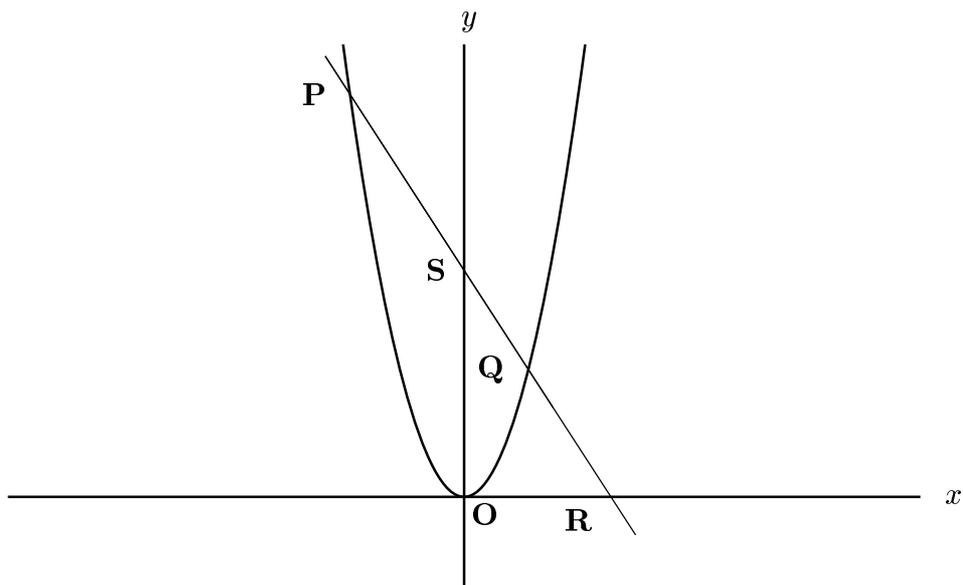


- (1) 点 P、Q の座標
- (2) 直線 l の傾き
- (3) 点 S の座標
- (4) 点 R の座標
- (5) 三角形 OPQ の面積

2次関数と直線の交点I 13枚目

図のような2次関数 $y = \frac{4}{3}x^2$ と直線 l が2点 P、Q で交わっています。

l と x 軸との交点を R、 y 軸との交点を S とします。点 P の x 座標が $-\frac{8}{3}$ 、点 Q の x 座標が $\frac{3}{2}$ であるとき、次の (1) から (5) までの座標や値を求めなさい。

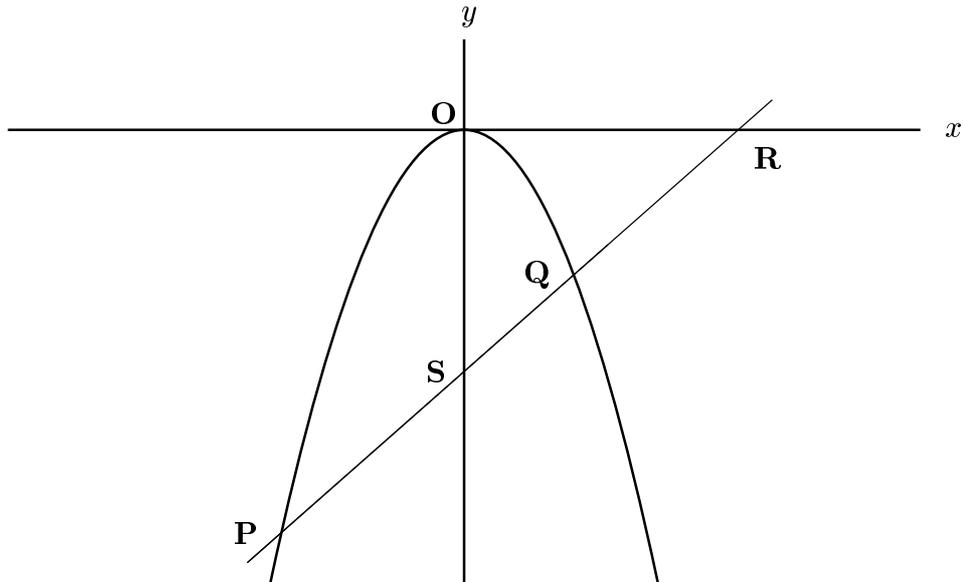


- (1) 点 P、Q の座標
- (2) 直線 l の傾き
- (3) 点 S の座標
- (4) 点 R の座標
- (5) 三角形 POQ の面積

2次関数と直線の交点I 14枚目

図のような2次関数 $y = -\frac{4}{3}x^2$ と直線 l が2点 P、Q で交わっています。

l と x 軸との交点を R、 y 軸との交点を S とします。点 P の x 座標が $-\frac{5}{3}$ 、点 Q の x 座標が 1 であるとき、次の (1) から (5) までの座標や値を求めなさい。

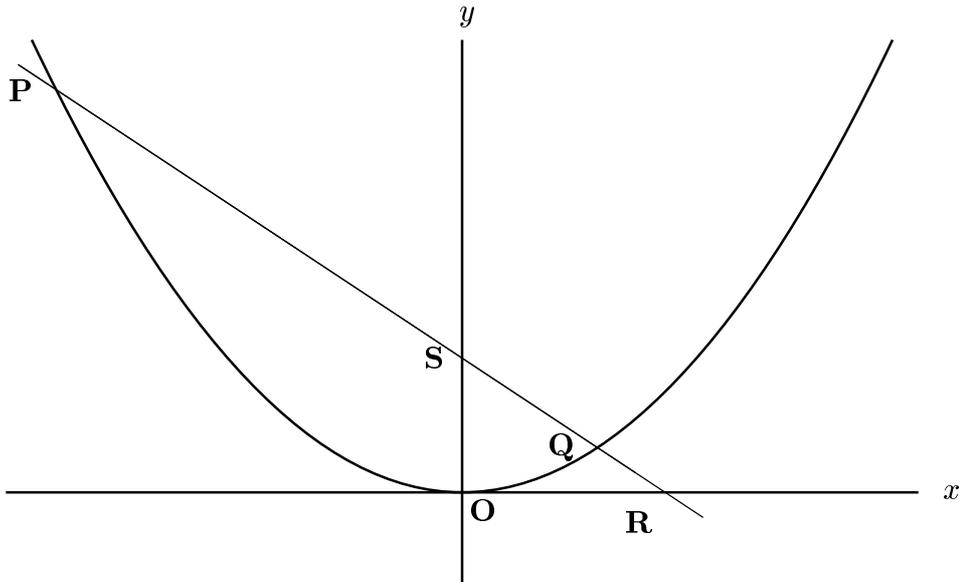


- (1) 点 P、Q の座標
- (2) 直線 l の傾き
- (3) 点 S の座標
- (4) 点 R の座標
- (5) 三角形 OPQ の面積

2次関数と直線の交点I 15枚目

図のような2次関数 $y = x^2$ と直線 l が2点 P、Q で交わっています。

l と x 軸との交点を R、 y 軸との交点を S とします。点 P の x 座標が -1 、点 Q の x 座標が $\frac{1}{3}$ であるとき、次の (1) から (5) までの座標や値を求めなさい。

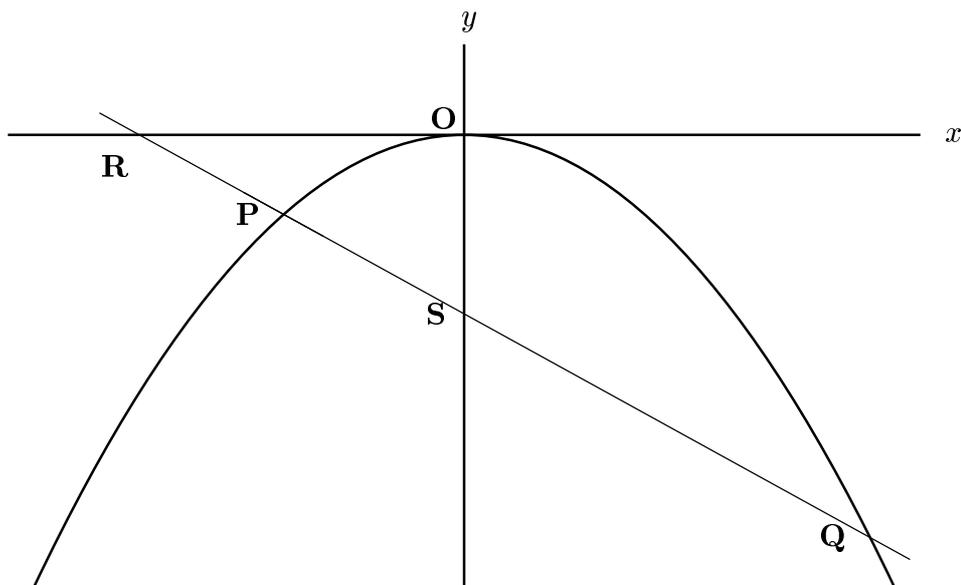


- (1) 点 P、Q の座標
- (2) 直線 l の傾き
- (3) 点 S の座標
- (4) 点 R の座標
- (5) 三角形 POQ の面積

2次関数と直線の交点I 16枚目

図のような2次関数 $y = -\frac{2}{3}x^2$ と直線 l が2点 P、Q で交わっています。

l と x 軸との交点を R、 y 軸との交点を S とします。点 P の x 座標が $-\frac{2}{3}$ 、点 Q の x 座標が $\frac{3}{2}$ であるとき、次の (1) から (5) までの座標や値を求めなさい。

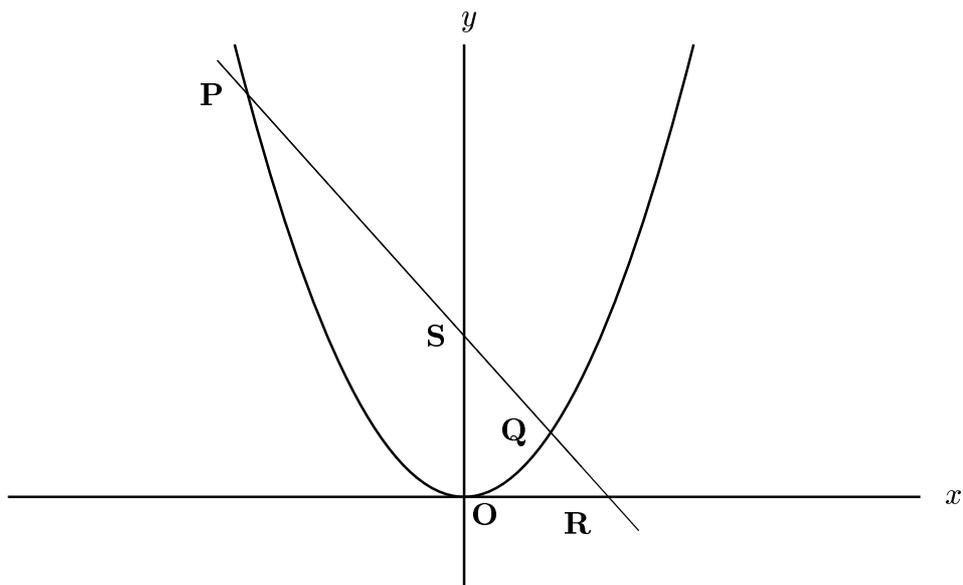


- (1) 点 P、Q の座標
- (2) 直線 l の傾き
- (3) 点 S の座標
- (4) 点 R の座標
- (5) 三角形 OPQ の面積

2次関数と直線の交点I 17枚目

図のような2次関数 $y = \frac{3}{4}x^2$ と直線 l が2点 P、Q で交わっています。

l と x 軸との交点を R、 y 軸との交点を S とします。点 P の x 座標が $-\frac{5}{2}$ 、点 Q の x 座標が 1 であるとき、次の (1) から (5) までの座標や値を求めなさい。

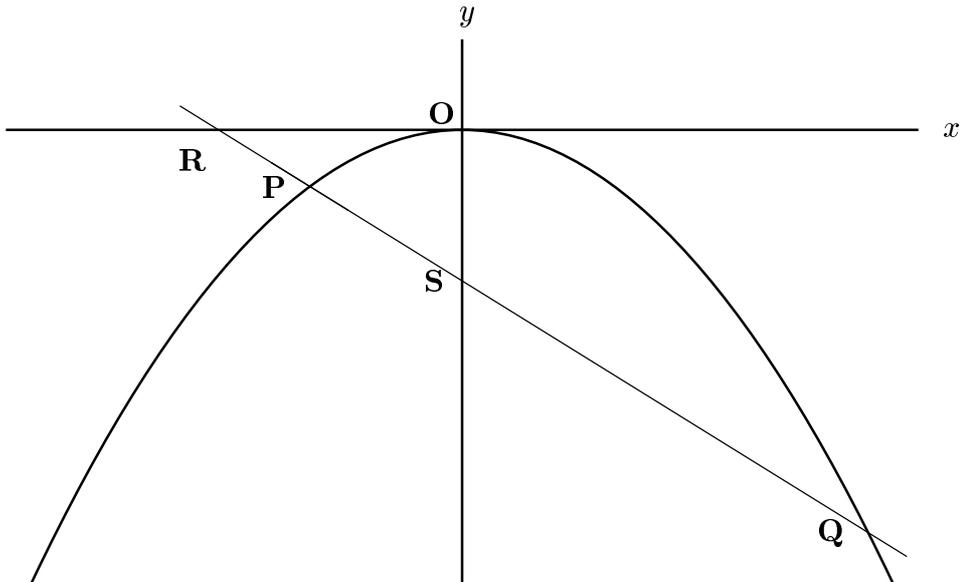


- (1) 点 P、Q の座標
- (2) 直線 l の傾き
- (3) 点 S の座標
- (4) 点 R の座標
- (5) 三角形 POQ の面積

2次関数と直線の交点I 18枚目

図のような2次関数 $y = -\frac{3}{4}x^2$ と直線 l が2点 P、Q で交わっています。

l と x 軸との交点を R、 y 軸との交点を S とします。点 P の x 座標が $-\frac{1}{2}$ 、点 Q の x 座標が $\frac{4}{3}$ であるとき、次の (1) から (5) までの座標や値を求めなさい。



- (1) 点 P、Q の座標
- (2) 直線 l の傾き
- (3) 点 S の座標
- (4) 点 R の座標
- (5) 三角形 OPQ の面積